

## **「企業型確定拠出年金(401k)制度」で受託企業 2,000 社達成**

東京海上日動火災保険株式会社(社長 隅 修三)は、今般、「企業型確定拠出年金(401k)制度」に関する運営管理業務の受託企業数が 2,000 社を超えました。

当社は、2001年12月より、主に中堅・中小企業向けに開発した「総合型規約(東京海上日動なっとく 401k 総合型企業年金規約)」を活用して、「確定拠出年金(401k)制度」の運営管理業務の受託を進めてまいりました。

2012年3月末の適格退職年金制度廃止まで残すところ2年を切り、中堅・中小企業にとって退職金・年金制度の見直しは喫緊の課題となっております。

当社といたしましては、適格退職年金制度からの移行を控えたお客様に対して早急に退職金・年金制度のコンサルティングを提供し、お客様のご要望にお応えすることで引き続き受託企業数の拡大に努めてまいります。

### 1. 「企業型確定拠出年金(401k)制度」における受託企業数(2010年8月30日時点)

(1) 受託企業数	<b>2,001 社</b>
(2) 内定を含む受託企業数	<b>2,600 社</b>
(3) 退職金・年金コンサルティング受託企業数	<b>8,230 社</b>

厚生労働省年金局の発表によると、国内における「企業型確定拠出年金(401k)制度」を導入済みの企業は 2010年6月末時点で 13,222 社であり、当社は「企業型確定拠出年金(401k)制度」の受託企業数でトップクラスの実績をあげています。

また、**当社の確定拠出年金(401k)商品である「利率保証型積立傷害保険『ねんきん博士』**は、2010年8月30日時点で **5,116 社\***に採用いただいています。

\* 内定を含む受託企業数と他社運営管理機関の規約での商品参入企業数の合計。

### 2. ご参考

「個人型確定拠出年金(401k)制度」における加入者・移換者数(2010年8月30日時点)

**59,761 件**

(加入者数 35,982 件、移換者数 23,779 件)

以上